

令和3年度 当初予算の概要

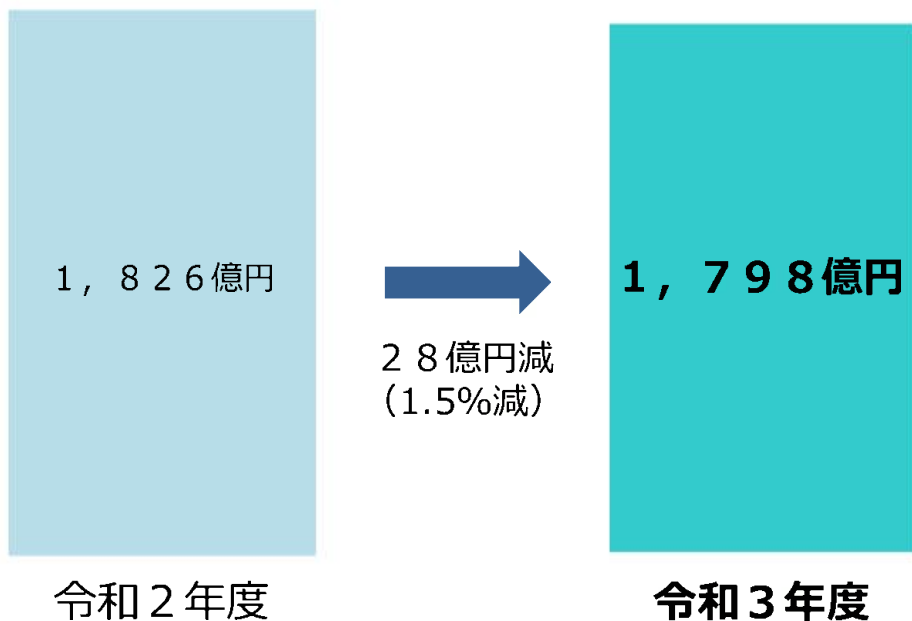


つながる つくる

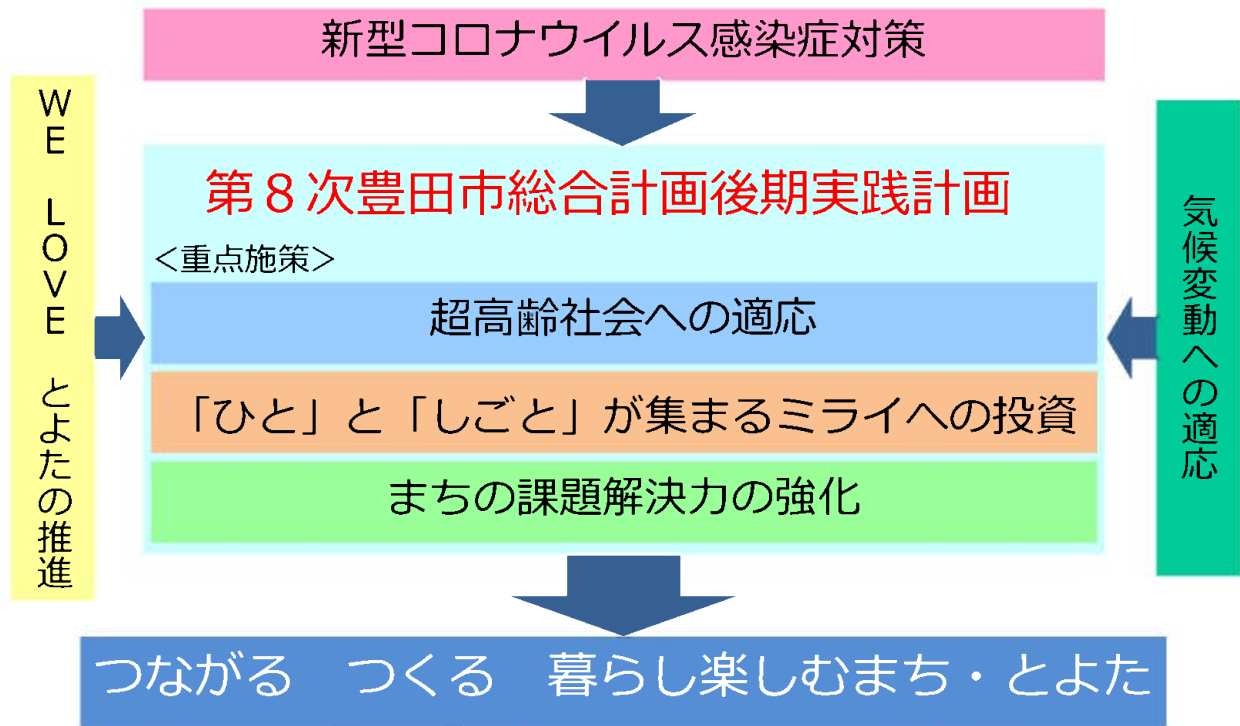
暮らし楽しむまち・とよた



一般会計当初予算の総額



令和3年度当初予算編成のポイント



3

新型コロナウイルス感染症対策

感染拡大防止対策の徹底



- ◆ワクチン接種の実施 (18億8,839万円)
- ◆PCR検査等の実施 (4億8,800万円)
- ◆自宅療養者への配食サービスの実施 (6,360万円)
- ◆入院患者受け入れ医療機関への応援金 (7,577万円)
- ◆こども園等における感染症対策の徹底 (2億1,942万円)
- ◆感染症対策を踏まえた避難所運営体制確保 (1,987万円)

※その他市が実施する事業やイベントについては、感染症拡大防止を徹底

◆予備費 (5億円)

新型コロナウイルス感染症に関する不測の事態に対応するため、令和2年度当初予算から予備費を3億円増額

4

新型コロナウイルス感染症対策



市民生活への支援

- ◆ 新生児お祝い金の給付（3億5,048万円）
- ◆ 乳児保育料の軽減（3億8,510万円※歳入減を含む）
- ◆ 奨学生交付金の定員拡大（1,488万円）
- ◆ SIBを活用した介護予防の強化（7,080万円）※SIB…ソーシャル・インパクト・ボンド
民間事業者、資金提供者等と連携して社会問題の解決を目指し、成果に応じて報酬を支払う仕組み
- ◆ 住居を失うおそれのある困窮者への支援
（4,094万円）

事業者への支援

- ◆ 中小企業のデジタル化に対する支援（2億円）
- ◆ 中小企業の事業継続・経営改善に対する支援（3,100万円）
- ◆ テレワーク導入支援（3,000万円）
- ◆ 文化芸術活動者等への支援（7,072万円）

5

第8次豊田市総合計画後期実践計画

・令和3年度から後期実践計画がスタート

<重点施策>

重点施策1
超高齢社会への適応

重点施策2
「ひと」と「しごと」が集まる
ミライへの投資

重点施策3
まちの課題解決力の強化

<基本施策>

- I 子ども・子育て
- II 生涯学習
- III 健康・福祉
- IV 安全・安心
- V 産業・観光・交流
- VI 環境
- VII 都市整備
- VIII 地域経営

6

超高齢社会への適応



生涯活躍の推進

- ◆ **新規** **SIBを活用した介護予防の強化**（7,080万円）
 高齢化の進展やコロナ禍における高齢者の外出抑制に伴う介護リスク上昇に対応するため、民間の知見を活用した成果報酬型の介護予防事業を実施
- ◆ **新規** **（仮）地域資源マップの整備**（500万円）
 高齢者の社会参加促進を図るため、地図情報システムを活用した集いの場の情報展開ツールを構築
- ◆ **拡充** **高齢者への移動支援の拡大**（4,196万円）
 移動が困難なひとり暮らし高齢者等の支援のため、外出する際のタクシー料金を助成
 令和3年度から家族構成等の条件を変更し、対象者を拡大
- ◆ **若園交流館・若園中学校技術科棟の改築**（8億600万円）
 施設の老朽化や利用者のニーズの多様化への対応、地域ぐるみの学び合いを推進するため、若園交流館を若園中学校技術科棟との合築により建て替え

7

超高齢社会への適応



安心して暮らせる地域包括支援体制の強化

- ◆ **新規** **（仮）地域リハイノベーションセンターの開設**（5,661万円）
 病院と自宅で途切れのないリハビリが行われるよう、産学官医連携のもと、ロボット・IoT・モビリティ等の先進技術を活用した「（仮）地域リハイノベーションセンター」を豊田地域医療センター内に開設
- ◆ **拡充** **重層的支援体制の推進**（400万円）
 相談者の属性、世代、相談内容に関わらない包括的な相談や支援をする中で、既存の制度では対応できない人を支援するため、民間事業者と連携した支援体制を新たに構築し、多様な社会参加を促進
- ◆ **拡充** **介護に関わる人材への支援**（4,386万円）
 介護人材の確保のため、多様な担い手の創出や介護サービス事業所の職場環境改善支援等を実施
 外国人介護人材の受入支援として、技能実習生等を対象に日本語学習支援を新たに実施

8

「ひと」と「しごと」が集まるミライへの投資



産業拠点としての機能強化

◆ 拡充 高速道路インターチェンジ周辺の産業用地の創出

(2億316万円)

新たな産業用地の創出に向けて、豊田南インターチェンジ周辺地区におけるインフラ施設の予備設計等や、豊田東インターチェンジ周辺地区における用地造成の詳細設計等を実施

◆ 新規 中小企業のデジタル化に対する支援 (2億円)

中小企業（製造業、建設業、運輸業）の生産性向上及びイノベーション創出を促進するため、デジタル機器等の導入を支援

◆ ものづくり企業による新製品開発やスタートアップの支援

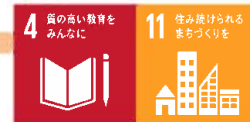
(2,500万円)

中小企業による新製品・新技術等の開発や新興企業（スタートアップ）による新たな価値の創造・新たなビジネスモデル構築に必要な経費を補助

9



「ひと」と「しごと」が集まるミライへの投資



住み続けたいまちづくり

◆ 拡充 乳児保育料の軽減 (3億8,510万円 ※歳入減を含む)

令和3年4月から乳児保育料を軽減

◆ 拡充 きめ細かな教育の充実 (5億7,508万円)

市独自の少人数学級の運営等のため、引き続き非常勤講師や非常勤養護教諭を配置
 令和3年度は小学1年生の学級編制の標準を30人とする市独自の少人数学級を試行

◆ 放課後児童の健全育成 (13億4,716万円)

児童の健全育成のため、放課後児童クラブを運営
 令和3年度は、活動室の老朽化に伴い、小清水・堤小学校の施設を更新

◆ 拡充 奨学生交付金の定員拡大 (1,488万円)

教育の機会均等を図るため、成績優秀かつ経済的な理由で修学困難な高等学校等在学者へ必要な資金を支給する奨学生交付金の定員を拡大

10



「ひと」と「しごと」が集まるミライへの投資

4 質の高い教育を
みんなに

11 住み続けられる
まちづくりを




住み続けたいまちづくり

◆（仮）豊田市博物館の整備（22億3,070万円）

文化ゾーン内に建設する博物館の整備に向け、建物や外構、進入路等の設計、旧豊田東高等学校の校舎解体工事及び博物館の建設工事を実施

◆山村地域等への移住の促進（2,232万円）

空き家情報バンクを中心に移住・定住を推進し、改修・片付けへの補助や空き家を活用した起業家への支援を実施

◆土地区画整理事業の推進（29億9,214万円）

住民ニーズの高い良好な住環境創出のため、現在事業中の6地区（土橋・寺部・花園・浄水・平戸橋・四郷駅周辺）の事業を推進



＜（仮）豊田市博物館 イメージ＞

まちの課題解決力の強化

17 パートナシップで
目標を達成しよう



多様な「つながり」による豊かな暮らしの創出

◆豊田市つながる社会実証推進協議会の取組加速化（500万円）

「未来都市とよたビジョン」が目指す豊かな暮らしの実現に向けて、ビジョン達成に向けた取組の検討や企業参画を促進

◆ 新規 地域貢献型ワークスペースの仕組みづくり（100万円）

地域とワークスペース利用者をつなぎ、地域の課題解決を図るためのコーディネート仕組みづくりを稲武地区において試行実施

◆交流・いなか暮らしのコーディネート（3,988万円）

都市と山村の活発な交流及び移住を促進するため、双方の多様なニーズをコーディネート

◆SDGsの達成に向けた取組発信

（7,752万円）

SDGsの達成に向けた本市の取組を国内外にPRし、一層の展開を図るため、とよたSDGsパートナーと連携したイベントや啓発事業を実施

ミライのフューをつくろう



未来都市とよた

まちの課題解決力の強化



持続可能な地域経営

- ◆ **拡充** **市役所のデジタル化・スマート化の推進** (2,998万円)
 社会の急速なデジタル化を踏まえ、A I 総合案内サービスシステムやR P Aなどを活用するほか、新たにA Iを活用した相談・支援システムの実証やスマート窓口の構築を推進
- ◆ **新規** **公立こども園へのI C T導入** (1億3,577万円)
 保育の質の向上、保護者・保育士の負担軽減のため、全公立こども園に保育業務支援システムを導入
- ◆ **新規** **動画による119番通報システムの導入** (165万円)
 スマートフォンによる119番通報者からリアルタイムな現場映像を提供してもらうシステムを導入
- ◆ **新規** **公共施設の最適化に向けた検討** (605万円)
 まちづくりの方向性、施設需要の変化、財政見通し等を総合的に検証し、今後の公共施設の整備や管理の手法を検討

13

基本施策の取組



子ども・子育て

- ◆ **拡充** **妊産婦や乳幼児の健康増進** (4億8,346万円)
- ◆ **新規** **中山こども園の園舎増設** (3億9,200万円)

生涯学習

- ◆ **新規** **小学校における遊具の再整備** (2億1,000万円※3月補正予算対応)
- ◆ **ラーイーを生かしたまちづくりの推進** (8,552万円)

健康・福祉

- ◆ **新規** **禁煙治療の支援** (179万円)
- ◆ **新規** **養護老人ホーム若草苑の建替え補助** (2億8,000万円)

安全・安心

- ◆ **新規** **災害時における市道通行止め情報の提供** (870万円)
- ◆ **新規** **自転車乗車用ヘルメット購入費補助** (500万円)

14

基本施策の取組



産業・観光・交流

- ◆ **拡充** 中小企業の事業継続・経営改善に対する支援 (3,100万円)
- ◆ 道の駅どんぐりの里いなぶの再整備 (1億9,014万円)

環境

- ◆ **新規** 次世代自動車の外部給電装置設置に対する補助 (2,500万円)
- ◆ **拡充** 緑のリサイクルセンターの設備改修 (3億6,394万円)

都市整備

- ◆ 魅力的な都心の形成に向けた取組 (7億2,096万円)
- ◆ 名鉄三河線若林駅付近の高架化の推進 (16億3,502万円)

地域経営

- ◆ **拡充** WE LOVE とよたの推進 (1,953万円)
- ◆ **拡充** 多文化共生のまちづくりの推進 (2,315万円)

15

気候変動への適応取組事例



自然災害

- ◆ 災害時の電源・物流確保の仕組みづくり (200万円)
- ◆ マイ・タイムラインの作成支援 (660万円)

健康

- ◆ 公共施設の空調設備更新 (9億2,160万円)
- ◆ 公立こども園手洗い場の温水化改修 (1億2,872万円)

市民生活

- ◆ 都市緑化の推進 (2,784万円)
- ◆ 次世代自動車の外部給電装置設置に対する補助 (2,500万円)

農林水産

- ◆ 間伐事業の促進 (1億7,336万円)
- ◆ 農業用施設の防災対策 (1億5,878万円)

16

気候変動への適応取組事例



- | | |
|------------|--|
| 水環境
水資源 | <ul style="list-style-type: none"> ◆河川水質、地下水、事業場排水等の調査（2,430万円） ◆水道水源のモニタリング調査（1,051万円） |
| 自然
生態系 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ラムサール条約湿地流域管理計画策定のための調査（490万円） ◆自然観察の森を拠点とした自然環境学習（7,809万円） |
| 産業
経済活動 | <ul style="list-style-type: none"> ◆豊田市つながる社会実証推進協議会の取組加速化（500万円） ◆ものづくり企業による新製品開発やスタートアップの支援（2,500万円） |
| 基幹的
取組 | <ul style="list-style-type: none"> ◆SDGsの達成に向けた取組発信（7,752万円） ◆気候変動への適応に関する情報発信（500万円） |

17

市制70周年記念事業



<テーマ>

- ① **WE LOVE とよた** … 市の魅力を再認識し、郷土愛を醸成
- ② **SDGs** … SDGsの目標を推進
- ③ **レガシー** … 歴史、文化などの魅力を記憶に残し、後世に引き継ぐ

シンボル事業（3テーマの象徴）

- ◆WE LOVE とよたフェスタ（R2予算）
- ◆SDGs国際会議（R2予算）
- ◆市制70周年記念式典（R2予算）

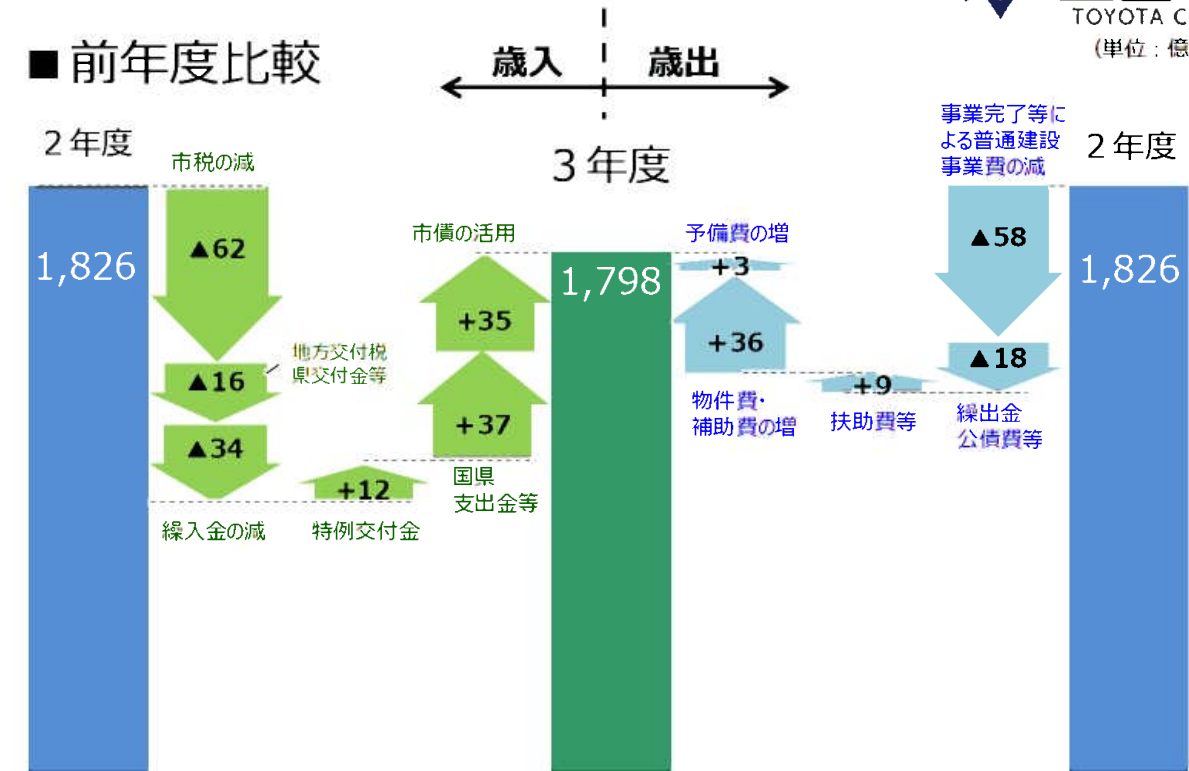
記念事業（主なもの）

- ◆東京2020大会コミュニティライブサイト（9,541万円）
- ◆市制70周年記念ドラマ制作（1,000万円）
- ◆豊田国際紙フォーラム（3,950万円）
- ◆食品ロス削減全国大会（1,000万円）
- ◆とよたアート応援プロジェクト（7,072万円）

ほか 全20事業を実施

18

■ 前年度比較



19

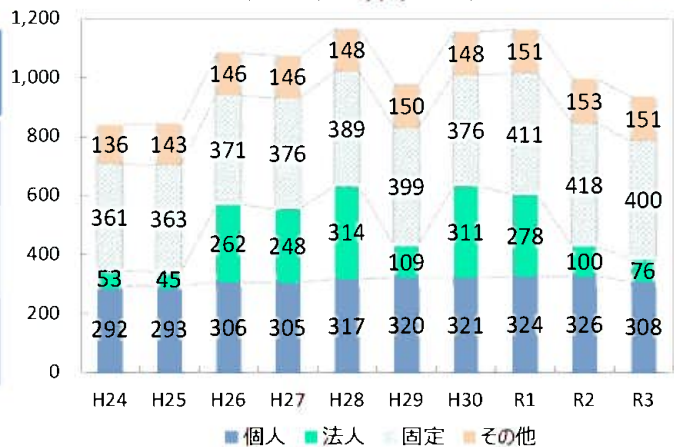
■ 歳入の特徴〈市税〉

- ・ 市税 935億円、対前年度 62億円の減、2年連続で1,000億円を下回る
- ・ 新型コロナウイルス感染症等の影響により個人市民税、法人市民税、固定資産税はいずれも減

【主な市税の対前年度比較】 (単位：億円)

	3年度	2年度	増減
個人市民税	308	326	▲18
法人市民税	76	100	▲24
固定資産税	400	418	▲18

【市税当初予算額の推移】 (単位：億円)

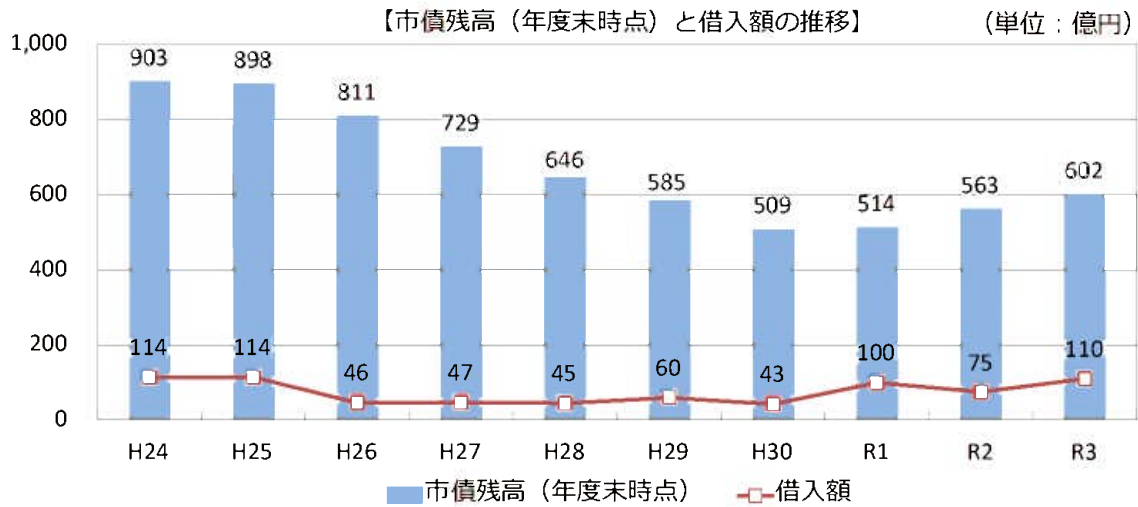


市税 予算	842	844	1,085	1,075	1,168	978	1,156	1,164	997	935
----------	-----	-----	-------	-------	-------	-----	-------	-------	-----	-----

20

■ 歳入の特徴 < 市債 (借入金) > 110億円

- ・ 将来の成長につながる投資的事業を進めるために活用



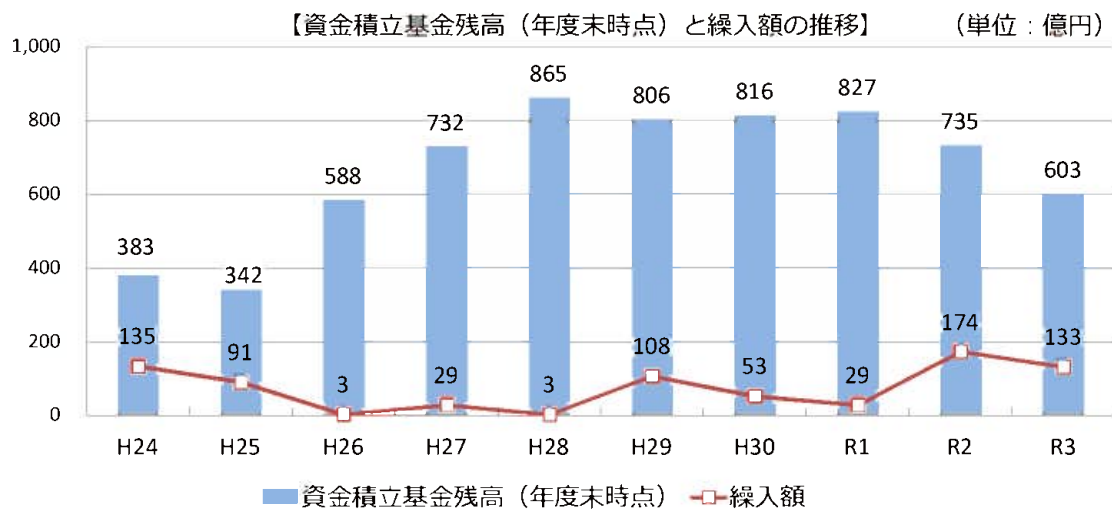
元金償還額	107	119	133	129	128	121	119	95	77	71
-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	----	----

※H24~R1は決算額、R2及びR3の借入額は当初予算額、R2市債残高には繰越分、補正予算分を含む

21

■ 歳入の特徴 < 基金 (繰入金) > 133億円

- ・ これまで積み立ててきた特定目的基金を計画的な施設整備に活用 46億円
(医療センター再整備、公共施設保全、幹線道路整備など)
- ・ 歳入の減額に対応するため、財政調整基金を活用 87億円



積立額	49	50	249	173	136	49	63	40	82	1
-----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----	----	---

※H24~R1は決算額、R2繰入額には補正予算分を含む、R3は当初予算額

22

■ 歳出の特徴〈義務的経費〉

- ・ 義務的経費（人件費、扶助費、公債費の合計）は微増

（単位：億円）

区分	3年度	2年度	増減額	主な増減理由
人件費	330	329	+1	教育保育職の増員等
扶助費	338	330	+8	障がい者介護給付費 +6.7億
公債費	73	79	▲6	元金 ▲6.1億 利子 ▲0.4億
計	741	738	+3	

23

■ 歳出の特徴〈その他経費〉

- ・ 普通建設事業費、繰出金は、事業完了等により減
- ・ 新型コロナ対策により、物件費、補助費等が増

（単位：億円）

区分	3年度	2年度	増減額	主な増減理由
物件費	363	347	+16	新型コロナワクチン接種・検査費 +17.4億
維持補修費	34	33	+1	
補助費等	229	210	+19	新型コロナワクチン接種・検査費 +6.1億 新生児お祝い金給付費 +3.5億
普通建設事業費	323	381	▲58	博物館建設費 +18.6億 土地区画整理公共施設管理者負担金 ▲15.7億 豊田地域医療センター再整備費 ▲51.1億
繰出金	89	100	▲11	産業用地造成事業特別会計繰出金 ▲2.2億 都市計画事業土地区画整理特別会計繰出金 ▲7.4億
その他	19	17	+2	予備費 +3億
計	1,057	1,088	▲31	

24

■ 歳出の特徴〈普通建設事業費〉

- ・将来のまちづくりに必要なハード整備を計画的に推進

3年度当初予算（323億）＋国の大型補正等による3月補正予算（54億：3年度に繰越）＝**377億円**

※維持補修費を合わせると411億円

（重点施策1） 超高齢社会への適応		※（ ）内は前年度比較
・豊田地域医療センター再整備事業	23.4億円	（▲51.1億）
・若園交流館・中学校改築事業	8.1億円	（＋7.5億）
・養護老人ホーム若草苑改築費補助事業	2.8億円	（皆増）
・特別養護老人ホーム等整備事業	2.3億円	（＋2.0億）
（重点施策2） 「ひと」と「しごと」が集まるミライへの投資		
・内環状線建設事業（高橋細谷線）	25.9億円	（＋6.2億）
・（仮）豊田市博物館建設事業	22.4億円	（＋18.6億）
・名鉄三河線若林駅付近連続立体交差事業	16.4億円	（▲0.9億）
・土地区画整理事業（土橋、寺部、花園、浄水、平戸橋、四郷駅周辺）	13.5億円	（▲18.5億）
（重点施策3） まちの課題解決力の強化		
・小中学校保全改修事業	26.5億円	（3月補正含む）
・豊田スタジアム長寿命化事業	17.5億円	（3月補正含む）
・市民文化会館長寿命化事業	15.2億円	（＋12.7億）

25

■ 更なる歳入確保、事業・事務の最適化等の推進

● 積極的な歳入確保の取組 17.2億円 ※令和2年度3月補正（12.8億円）を含む

- 国県補助金等の積極的な確保
- ふるさと寄附金の積極的な確保
- 広告事業の推進

● 事業・事務の最適化等の推進 ▲8.8億円

- 合併処理浄化槽設置費補助金の見直し
- 農作物等鳥獣害対策の国・県・市負担割合の見直し
- ガーデニングフェスタ実施方法の見直し
- 予算書、予算説明書の印刷方法の見直し など

26

施策別の事業内容は別冊「豊田市の予算」にて
御確認ください。



豊田市は、持続可能な開発目標を支援しています。